

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2011. 8.29

No.2007
No. 7



出席率	会員50名中38名
先々週の出席率	83.67%
ビジター	三條北RCより 山上茂夫君
先週の メイクアップ	8/23 三條RCへ 安達 裕君 谷 晴夫君 8/25 三條東RCへ 星野健司君 野島廣一郎君 8/27 国際奉仕フォーラム(柏崎)へ 鈴木 武君 8/28 地区諮問委員会(新潟)へ 馬場信彦君 8/28 市内4RC合同社会奉仕事業へ 鈴木園彦君 熊倉高志君 荒澤威彦君 馬場眞樹君 馬場信彦君 馬場輝仁君 銅冶康之君 平松修之君 星野健司君 飯山勝義君 永桶俊一君 西巻克郎君 荻澤喜一郎君 野中 悟君 齋藤嘉一君 高橋祐介君 田代徳太郎君 渡邊光郎君 吉井正孝君



会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長
鈴木 園彦

皆さん、こんにちは。ご挨拶申し上げます。

三條北クラブより山上茂夫さん、ようこそおいで下さいました。

本日は、新年度第1回目の歴代会長卓話です。坪井先生、よろしくお願い致します。

昨日は、市内4クラブ合同社会奉仕事業「がんばろう日本！復興応援チャリティ寄席とフルートコンサート」が中央公民館にて開催され、大勢の皆様よりお越しいただきました。会場が満席となり、別室にモニターを用意した程です。避難されている皆様、市民の皆様に楽しいひと時を過ごしていただき、笑顔で帰られ、復興応援の一助となったのではないかと考えております。

ロータリー財団の地区補助金も復興応援ということで2900\$の支給決定を受けております。

また、ご来場の皆様より多額の義援金を寄せていただきました。この取り扱いにつきましては、早々に4クラブ会長にて話し合う予定でおります。

この社会奉仕事業は、東日本大震災に対して、昨年度は各クラブがいち早く対応し、義援金や支援物資を寄贈しております。今年度は「4クラブにて心の支援を」をテーマに被災された皆さんを応援してゆきたいと考え企画、この企画にご賛同くださった三遊亭金時一門、地元で演奏活動をされている音楽グループ“ゼフィール”の方々にご出演いただき実現できました。

プログラム内容は、

○“アンサンブル ゼフィール”のフルートコンサート

クラシックから映画音楽、日本の四季メドレー・童謡

○三遊亭金時一門による演芸

四つのテスト

一言行はこれに照らしてからー

Ⅰ 真実かどうか

Ⅱ みんなに公平か

Ⅲ 好意と友情を深めるか

Ⅳ みんなのためになるか どうか



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー [インド]

第2560地区ガバナー 石本隆太郎 [新潟]

第4分区AG 山田文雄 [見附]

会長 鈴木園彦

幹事 熊倉高志

S A A 吉井正孝

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

三遊亭金八 「落語と腹話術」、鏡味 仙三 「曲芸」、そして、三遊亭金時師匠の「落語」、大喜利には金八、金時師匠の「かっぱれ」

と時間延長するほどの盛り沢山な内容でした。

開演に先立ち、主催者挨拶として、4 クラブを代表しまして、私がこの会の開催趣旨をお話させていただきました。その内容をご紹介します。

皆さん、こんにちは。主催者としてご挨拶申し上げます。

「東日本大震災」とこの度の水害に遭われた皆様方に心からお見舞いを申し上げます。

三条市には、4つのロータリークラブがあります。創立順に三条、三条南、三条北、三条東ロータリークラブです。今年度の4クラブの当番幹事が南クラブで、私はその南クラブの会長を務めます鈴木です。

今回ロータリーの社会奉仕事業の一環として、本日のチャリティーイベントを企画致しました。

3.11 空前の「東日本大震災」、あれから半年になろうとしています。地震に津波。それによる福島原発事故、これは今なお現在進行形で見通しが立たない現状です。三条市はじめ、新潟県内にはいまだ多くの南相馬市とその周辺の方々が避難されています。

そして、7年前、平成16年7月の大水害に遭った三条市がまたまた今回も水害に遭いました。

地震・津波・水害等々、この日本列島、自然災害を避けることは出来ません。が、しかし、これからは自然と対決するのではなく、うまく折り合いをつけながら「共存、共栄する」ことだろうと思います。

東日本大震災に遭われた皆様方、地元三条の水害に遭われた皆様方、「みんなで ガンバロウ！」ですが、たまには息抜き、癒しの時間を持つことも大切です。

本日は、短い時間ですが、音楽を聴いてやすらぎ、落語を聴いて笑い、明日への活力となりますことを願います。

本日はご来場いただき、真にありがとうございました。

終了後、ロイヤルホテルにて出演者の皆さんを囲んで「懇親会」を開催。25名の出席者にて楽しいひと時を過ごしました。終宴後、金時師匠一門の新幹線の時間まで関係者で対応、駅までお見送りし、長い1日を終えました。

本事業を成功裏に終ることができましたこと、4クラブメンバー、特に裏方に徹してお手伝いいただいた当クラブのメンバーには深く、深く、感謝申し上げます。

がんばろう日本！！

復興応援チャリティー寄席とフルートコンサート





幹事報告



熊倉 高志 幹事

○石本ガバナー事務所より 9月ロータリーレートのお知らせ

9月1日より 現行 1\$=80円 → 78円

○三条ローターアクトクラブより「第1回中越分区合同例会」のご案内

＜日時＞ 2011年9月3日(土) 19:30～

＜会場＞ 例会：リサーチコア 懇親会：雷神

＜内容＞ 中越分区現状報告 及び 各アクトクラブ報告

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 8月29日 18,000円
今年度累計 159,000円～

鈴木(囿)君 昨日のチャリティーイベント、皆様方のご協力により無事終了、感謝致します。
本日の卓話 坪井先生、よろしくお願い致します。

熊倉君 昨日はチャリティー寄席、無事終了できました。
ご協力有難うございました。
本日の卓話 坪井先生、よろしくお願い致します。

坪井君 卓話の当番です。よろしく。

野中君 昨日の三条4クラブ合同社会奉仕事業がスムーズにできました。
クラブ会員の協力に感謝！感謝！

武藤君 孫娘が2週間のイギリス旅行から無事帰りました。

安達君 坪井先生、卓話楽しみにしております。

坂井君

滝口君

田代君

西巻君

野崎君

丸山(徹)君

田中君、銅冶君、馬場(一)君、渡邊(久)君、

松崎君

坪井さんの卓話、楽しみにしております。

坪井先生の卓話に期待致しまして、BOXに入れさせてもらいます。

坪井先生の本日の卓話、楽しみです。

坪井先生、本日の卓話、楽しみにしております。ご苦勞様です。BOX協力！

坪井先生の本日の卓話、ご指導お願い致します。

坪井先生、卓話ご苦勞様です。

BOXに協力いたします。

BOX担当です。
ご協力ありがとうございました。

温故知新 * 歴代会長卓話 VII

「ロータリーと私」

第 30 代会長

坪 井 正 康 会 員



私が当クラブに入会させていただいたのは、昭和 52 年 1 月であります。以来、35 年目に入っています。同期入会には、ヤマトヤの大竹和男さん、東映ムービルの中川堅一さんがおられました。その 2 ヶ月前には 22 代会長の野島さんが入会しておられます。入会当時の会長は相田明雄さん、幹事は長谷源薬局の長谷川孝さんでした。スポンサーは医師代表として、元済生会病院長の高橋哲次先生という人でした。もはや知らない人が多いと思いますが、明治生まれの鼻ヒゲをつけ、いかにも頑固一徹といった感じの元軍医の方でした。私の亡くなった父が三条ライオンズクラブに入っていた為、強くライオンズ入会を勧められたのですが、中学時代から同級の丸山徹夫君、佐藤英一君が当クラブに入会しておりましたし、大学の先輩の山田道雄先生にも強く勧められましたので、南ロータリークラブにお世話になることにしました。ちょうど 40 歳でした。当時の現況報告書を見ますと、

最年少は、安達 裕さんで 28 歳 4 ヶ月、クラブの平均年齢が 47 歳 9 ヶ月で、ちょうどクラブ発足 10 年目の年で、若いバリバリの活気溢れるクラブでした。

翌 53 年 5 月には「R I 世界大会東京大会」が代々木の岸体育館であり、翌月には当クラブ「10 年記念式典」が厚生会館で行われています。どちらも参加しましたが、昔のことでほとんど忘れてしまいましたが、分からないなりにロータリーは楽しいところだと思ったことと、東京大会のソングリーダーが藤山一郎さんだったのを憶えている位です。藤山さんも東京クラブのメンバーでした。

私がロータリーに入会して良かったと思うことは色々ありますが、もし入っていなければとてもお付き合いはなかったと思うような異業種の方と年齢差を超えて友達になれたこと、その人達からいろんなことを学んだこと、親睦旅行を始めとするいろんな楽しいイベントが計画され、それが思い出に残っていて幸せな気持ちになれたことなど沢山あります。

ここで私が一番思い出として残っているものとして、親睦旅行について少し新しい人達のためにお話してみたいと思います。私が入会する前にも何回かインドネシアのバリ島や台湾などに海外旅行はあったようですが、私が昭和 60 年国際奉仕委員長の際にシンガポールへの海外旅行を計画実行してから、ほぼ毎年の様に海外に行くようになりました。その後、シンガポールを筆頭に順不同ですが、台湾、タイ、ニュージーランド、ヨーロッパオリエント急行（ベニスからパリまで）、ベトナム、オーストラリア、スペイン、韓国、中国、イギリス スコットランド、アメリカ西海岸、カナダのロッキー山脈見学、イギリス バーミンガム等、沢山訪問しました。行っていないのはアフリカ、中南米、ロシア位のもです。私はこれらの全部に参加したわけではありませんが、出来るだけ参加し、夫々楽しい思い出を作ってきました。出発前の打ち合わせ、帰って来てからの「はんばぎぬぎ」、これがまた楽しいのであります。この間、国際大会に出たのは、グラスゴー、台北、ソウル、バーミンガムなどです。日本では東京、大阪です。もう一つ大きな楽しい計画がありました。トルコからギリシャに出て、エーゲ海クルーズを西巻さんが中心になって計画したことがあります。ちょうど湾岸戦争が勃発し、万一のことを考え中止になりました。これは残念でした。その他中国の青島や沖縄へゴルフ旅行をしたのも楽しい思い出です。

国内旅行も数回決行されていますが、一番強く印象に残っているのは、2004 年の「R I 世界大会大阪大会」に出席した時です。大阪ドームで行われた大会のオープニングセレモニーが終わるやすぐにバスに乗って、鳴門大橋、高松の琴平様参り、瀬戸大橋を渡って帰るという三泊の思い出の旅行であります。当クラブから 15 名の参加、三条、南、北の 3 クラブ合同の大旅行でした。

とにかく思い出作りは大切だと考えていましたので、会長時代にこういうこともありました。第 2560 地区は群馬と新潟に分離するだろうと聞いていましたので、分離すればもう群馬方面も来なくなるだろうということで、これも思い出作りとして旅行のつもりで行こうじゃないかと伊勢崎の地区大会に総勢 25 名で乗り込みました。地区大会場の懇親会もそこそこに大挙して高崎市に移動してドンチャン騒ぎをしたこともあります。この様に楽しい旅行が出来るのも気心の知れた同じロータリアン仲間と一緒にというのが大きいと思います。

旅行の前には必ず中山神社の西野治邦さんより御祓いをしてもらったお守りを持ったり、小林博久さんという添

乗員そのけの旅行に慣れた面倒見の良い方がおられ、随分と助けてもらい、これがまた、旅行を無事円滑にしてくれたものと思います。

旅行の話をしているとときりがありませんので、私の会長時代のことを少しお話してみたいと思います。

いまから 16 年前のある日、金子六郎初代会長、田中正佐久初代幹事、28 代丸田会長の 3 人が拙宅へお見えになりました。用件は 30 代会長になれということでした。当時私は現役バリバリの開業医でして、しかも医師会会長をやっておりましたので、例会に出席するのがやっとという状況でした。とても引き受けられるものではないと強くお断りしました。最初は逃げ切れるものと思い、余裕を持って対応していたのですが、この後 3 人微動だにせず、「あんたに断れるとクラブが困るんだての」の一点張り。だんだん私の顔はこわばってきました。何を言っても黙って座っておられるだけです。帰ってほしいのですが動きません。仕方なく、漸く「よく考えて後で田中さんのところへお返事します」と答えてやっと帰っていただきました。2~3 日してから家内同伴で田中さんのところへ断固断るつもりでお邪魔しました。田中さんは、「まあ、まあ」と奥様自慢のお手製のラーメンをご馳走してくれました。そして、やおら「何でも手伝いするから、頼むいの」と一言。とうとう、もうどうにでもなれといった感じで、「ハイ、では」と言わざるを得ず、スゴスゴと帰って来ました。ラーメン一杯でやられたわけです。ボンボン医者と百戦錬磨のお二人との格の違いをつくづくと思い知らされたのであります。

会長就任の平成 9 年 7 月 1 日は、香港返還の日で、また、私の還暦の年でもありました。私の年度は、アシスタントガバナー（当時分区代理）に豊島 豊さんがなられたので、IM をやらなければなりません。また夏期交換学生を 2 名迎え入れ、且つ一年交換学生 1 名受け入れ、そして最後の最後に 30 周年の式典があったわけで、大変な当たり年でした。私はクジ運が弱く、町内の売出しクジ引きでも当たったことはありません。それなのにこういう時だけ大当たりなのでありますが、お言葉通り、田中さんはじめ会員全員が一丸となって助けて下さり、全部立派に終わらせることが出来ました。南ロータリーの底力を十分に発揮しました。私は勿論そうですが、会員の皆さんも大きな自信と友情を持たれたことと思います。

10 年後の 40 周年の時、今度は私が実行委員長を仰せつかりましたが、30 年の時の経験、団結力が生きておりまして、何とか成功させ、他のクラブから褒められもして、今となってはこれも楽しい思い出です。

私の会長時代は非常に活気がありまして、会員数 80 名、平均年齢 57.73 歳、且つその出席率が 93.68% でありました。

最後に私のロータリーに対する考え方を少し述べさせていただきます。

南ロータリークラブは、発足後 44 年の永い歴史があります。先輩たちが営々と築き上げて来た路線に乗っていれば良いのですが、最近、会員数が減ってきたこと、活気があまりないように感じられます。

私はロータリーとは、「自分を磨き、人のためになろうとする人達の集まり」と考えています。そうは言ってもロータリーは先ず面白く、楽しくなければいけません。刺激しあい、友情を深めるようにしなければいけません。最初に申し上げました様に、親睦活動を中心に楽しい例会、夜の例会、親睦旅行、ゴルフなど楽しみたいものです。そうこうしているうちに結果的に自分も磨かれ、人のためにも、社会のためにもなっていくものだと思います。ここ数年親睦旅行やゴルフ大会など開かれていません。大震災や水害など色々大変です。また、世界的に経済状況が落ち込むなどして余裕もないかも知れませんが、皆で力を合わせて盛り上げていけば、元気で有意義な南ロータリーになるはずです。

会員増強も員数させ増やせばよいというものではありません。ハッキリとした目的意識を持ち、自己研鑽をしようとする人、社会のために少しでも役立とうとする人達が必ずいるはずです。

若い皆さんには是非良き人材を見つけて誘って下さい。特に女性会員は大歓迎であります。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



ガバナー月信
2011.08.01

Vol. **2**

ガバナーメッセージ

8月の月間テーマは、**会員増強及び拡大**

… 会員増強に、特効薬・万能薬はありません！ …

7月に入り、東京で開催された恒例のガバナー会の後、新世代危機管理委員会、地区会員増強セミナー、インターアクト年次大会と公式行事が続ぎ、7月19日の長岡RCを皮切りに、21日の長岡西RC、22日の高田RC、26日には三条北RCの公式訪問がスタートし、ガバナー職の重責を実感しております。

8月は、会員増強及び拡大月間です。何故、ロータリーは、年度始まって早々のこの月に、会員増強と拡大に焦点を当てているのでしょうか？ それは、会員の増強なくして、ロータリーの奉仕の理念を実現させることが困難だからです。

ロータリーが誕生して100年余り、様々な先人のご努力により、今では世界中の200を超える国と地域で、クラブ数34,000余り、会員数123万余の巨大組織になりました。

しかし、1989年のベルリンの壁が崩壊し、世界の政治経済は変革の時代に入りましたが、ロータリーもその影響を受けないはずがありません。

世界先進国におけるロータリー会員数の減少、あるいは停滞傾向は、ロータリー発祥の地であるアメリカや、とりわけ我が国に顕著に表れ、特に我が国の会員数は、過去10年間、毎年4,000人台～2,000人台の減少が続いております。その結果、ピーク時には13万人以上を数えた会員数が、現在、9万人の大台を維持できるかどうかの瀬戸際にあります。この辺の現状については、7月16日の地区会員増強セミナーでも詳しく報告させていただきました。

第2560地区の会員増強の実態も同様で、地区分割前の1996年度(故吉田昭平G)、新潟県側の会員数は、2,888人(53クラブ)をピークに会員減少時代に入りました。その後、2000年に地区分割があり、2007年(中條耕二G)、2008年(渡辺敏彦G)の2年間だけ会員増となりましたが、その後、再び減少に転じ、現在、2,000人の大台を維持できるかどうか微妙な段階にあります。

何故、このように会員減少が続くのでしょうか？理由としては、経済問題であるとか、地域における人口減少・高齢化問題等々、様々云われておりますが、一方において、会員の出席率の低下等にもみられるごとく、ロータリーの魅力そのものが低下してきたからという意見もあります。

どうすれば、こうした会員減少傾向に歯止めがかけられるのだろうか？この答えを見出すことは容易ではありません。過去数年間、会員増強に深くかかわってきた私の経験から言えることは、第一に、自らのクラブの現状を正確に認識するという事です。次に、この現状に危機感を持ち、何としてもこの現状を脱却したいという強い意志を持ち、全クラブ会員がそれを共有することです。

会員増強は、生活習慣病の治療と同じで、特効薬や万能薬はありません。出席率の向上や例会内容の充実等、地道な努力からしか効果は得られないのです。



ガバナー 石本隆太郎

次週例会 9月12日 **夜例会・・・滝口恵介会員の叙勲を祝う会** 於：ロイヤルホテル 18:30～

次々週例会 9月19日 **祝日「敬老の日」** 休 会



表紙について

安達 裕君

[1949(昭和24)年 4月14日生]

○4月14日・この日何の日？

・**良い年の日** 四(よい)十(と)四(し)で「よいとし」の

語呂合せ：森下仁丹が制定

・NHKで日本発のテレビクイズ番組『私の秘密』が

放送開始(1955年)

○4月14日・この日誕生は？

アン・サリヴァン：米・ヘレンケラーの家庭教師(1866年)

三条南ロータリークラブ週報

2011. 8.29

No.2007 No. 7